

かんせんせい い ちょうえん 感染性胃腸炎

家を出る前に、健康観察を充分にしてから、登校させてください。

細菌またはウイルス(ロタウイルス、ノロウイルス等)などの感染性病原体による嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。

潜伏期間

ロタウイルス 1～3日

ノロウイルス 12～48時間

感染経路

糞口(経口)感染・接触感染・飛沫感染

便の中に多くのウイルスが排出されており、吐物の感染力も強く、乾燥した吐物からは空気感染も発生します。

治療

病院へ行きます。

予防法

手洗い、うがいなどの一般的な予防法の
励行が大切です。

出席停止期間

病状により学校医その他の医師において感染の
おそれがないと認めるまでです。